

企画展

なかがわ ゆうしゅん げいか

# 中川祐俊 獣下 悟達の書画展



中川祐俊「叶 諸法縁生」

令和3年

7.22木▶9.30木

【開館時間】平 日 午前10時～午後6時30分

土・日・祝 午前10時～午後5時

【休館日】月曜日(祝日の場合はその翌日)、祝日の翌日

【入館料】無料

最新の情報はホームページをご覧ください



なかがわ ゆうしゅん  
中川 祐俊 猛下

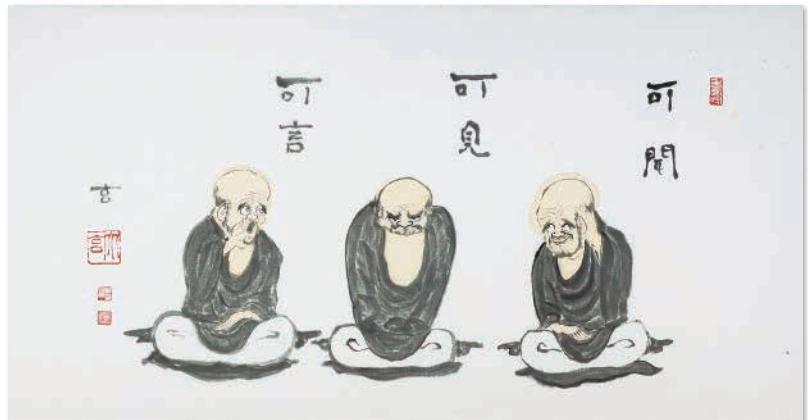
企画展

# 中川祐俊猊下 悟達の書画展

萬歳院(坂東市生子)の前住職・中川祐俊猊下(1913-2005)は、真言宗豊山派管長・総本山長谷寺化主を務められ、ローマ教皇との特別謁見など多くの業績をあげられました。また、社会福祉法人慈光学園を創立し、地域福祉の拡充にも尽力され、三笠宮・同妃両殿下が2度ご台臨されています。祐俊猊下はユーモアとわかりやすさ、含蓄がある書画や彫刻作品なども制作され、「芸術家管長」とも称されました。平成17年に92歳で遷化され、本年は17回忌にあたります。今展覧会では、書画や木彫作品、思い出深い写真等を展示し、祐俊猊下を偲びます。ぜひ、ご観覧ください。

## 略歴

- 大正2年(1913) 奈良県・総本山長谷寺山内に生れる
- 昭和11年(1936) 大正大学卒業
- 昭和20年(1945) 慈徳山萬歳院第七十三世山主に就任
- 昭和33年(1958) 精神薄弱児施設慈光学園認可、園長に就任
- 昭和35年(1960) 社会福祉法人慈光学園認可、理事長に就任
- 昭和49年(1974) 真言宗豊山派宗務所総務部長に就任
- 昭和51年(1976) 総本山長谷寺事務長に就任
- 昭和58年(1983) 真言宗豊山派宗務総長に就任
- 昭和63年(1988) 真言宗豊山派第二十六世管長、総本山長谷寺第八十世化主に就任
- 平成4年(1992) ローマ教皇ヨハネ・パウロ2世に特別謁見
- 平成17年(2005) 遷化(92歳)



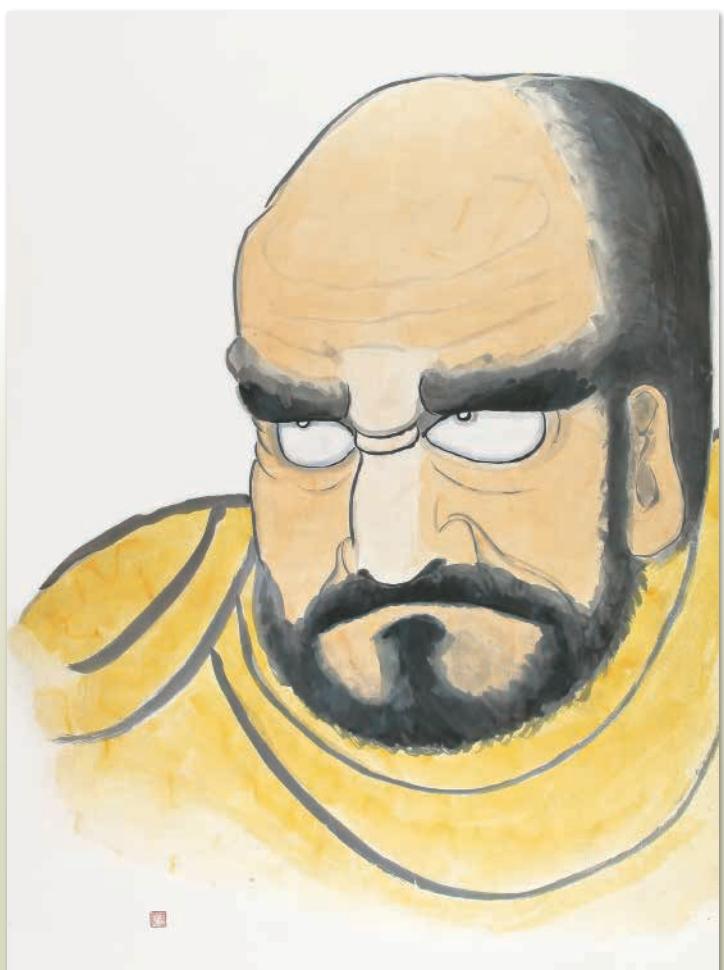
可聞 可見 可言



本堂の山号額は祐俊猊下の書を現住職・中川祐聖氏が彫ったもの



ご来館に際しては、新型コロナウィルス感染拡大防止にご協力をお願い致します。また、状況によっては休館等となる場合がありますので、最新情報はホームページをご確認ください。



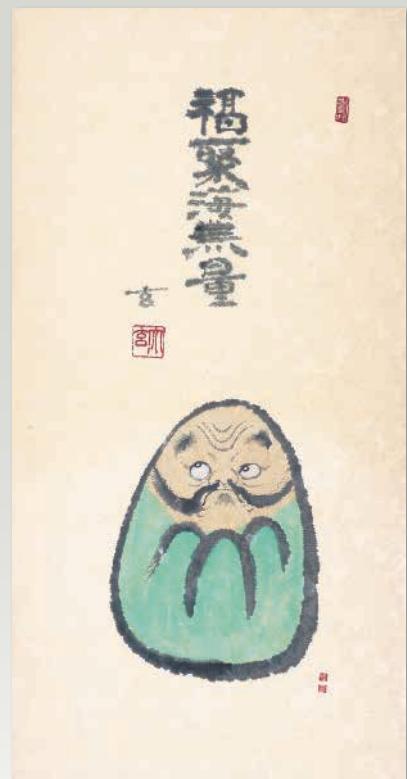
達磨



真言不思議  
一字含千理 即觀誦無明  
行行至圓寂 去去入原初  
三果如客舍 一心是本居  
豈知如除

豊山長谷寺住祐侯

真言不思議



福聚海無量



般若

豊山派管長  
祐侯

般若



豊山化主  
祐侯

福聚海無量

豊山化主  
祐侯

福聚海無量



祐侯

自心具足



良寛詩



六地蔵



六度萬行



密嚴佛國土



是故應頂禮



バチカン市国訪問でヨハネ・パウロ2世に自作の書画の挂軸を披露する中川祐俊猊下（平成4年1月）



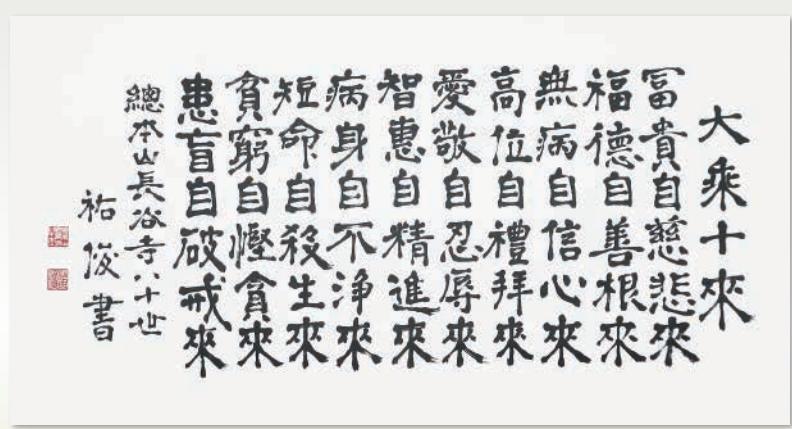
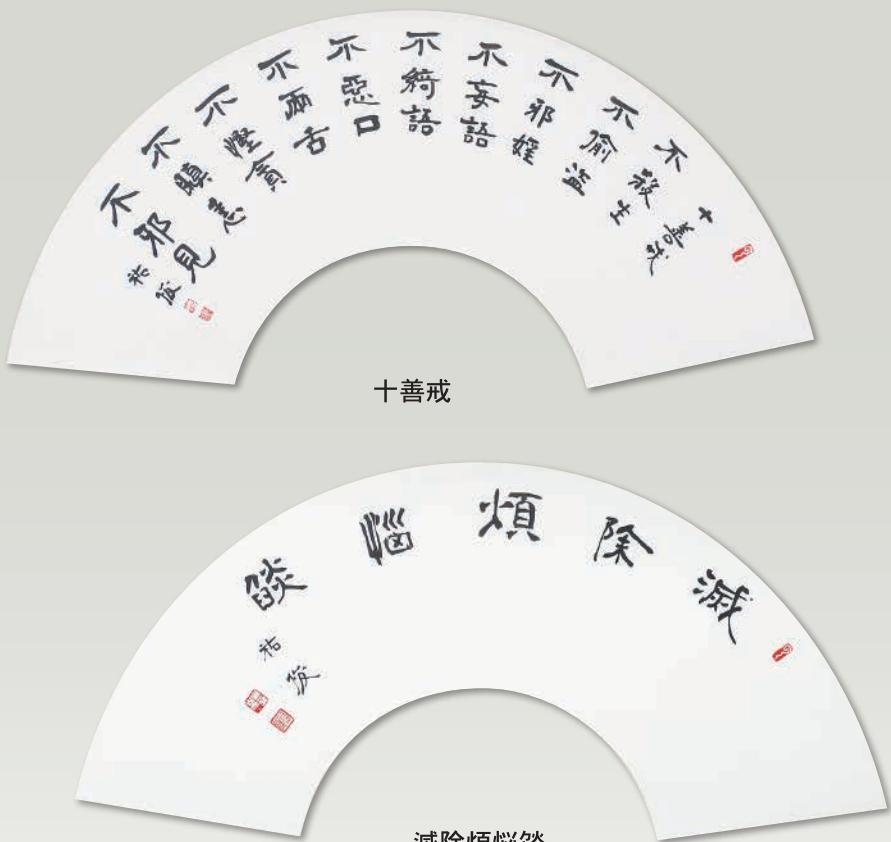
東京日本橋の高島屋で個展開催（平成3年12月）



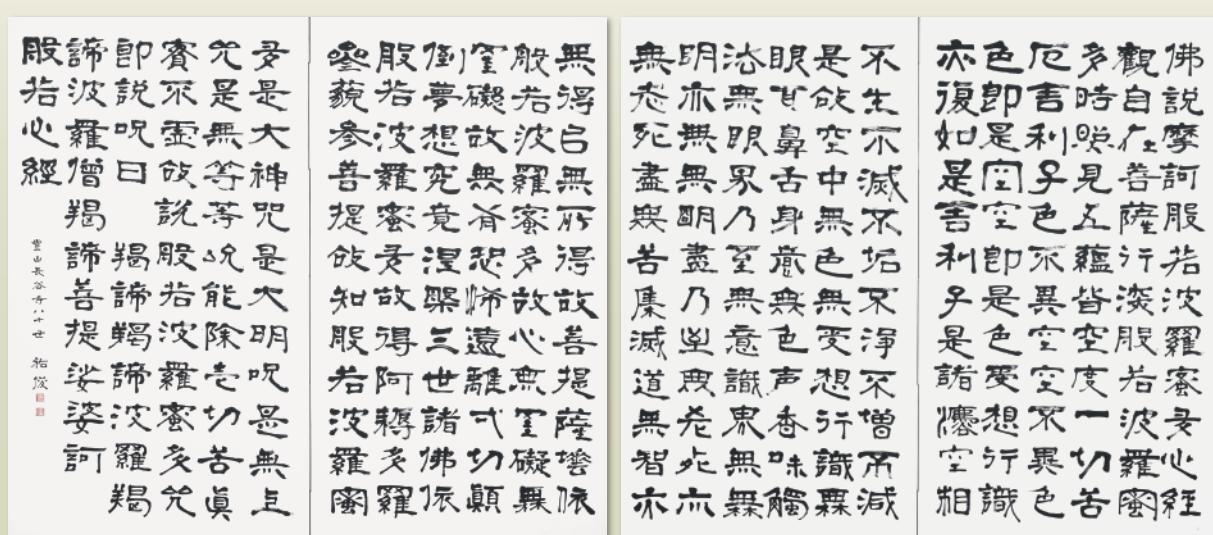
世間靈假 唯佛是真



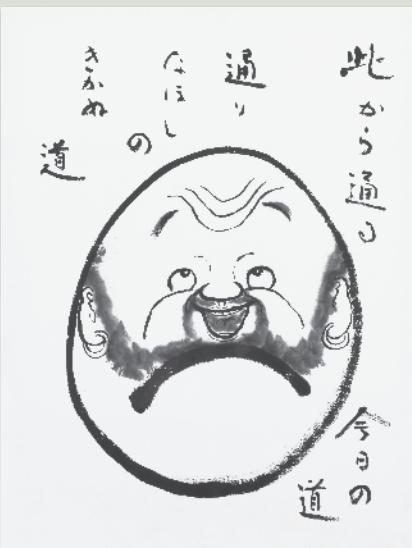
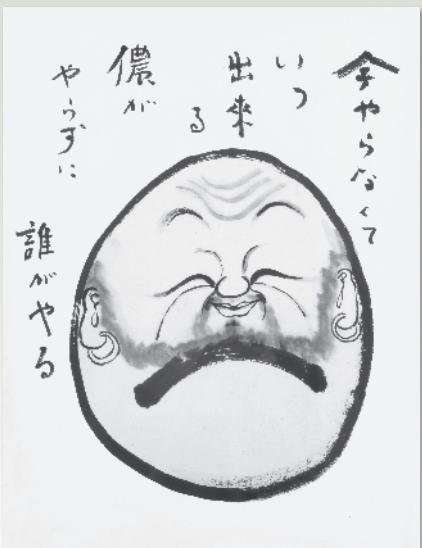
福



大乘十来



子供叱るな來道  
 年寄り嗤うな行く道だ  
 来た道 行く道 独り道  
 皆来た道 行く道 独り道  
 此から通る 今日の道  
 通りなほしのきかぬ道  
 今やらなくて いつ出来る  
 儂がやらずに 誰がやる



達磨 [連作4点]



達磨像



自刻像と中川祐俊猊下



自刻像